

生ごみ減量器具モニター（生ごみ水切りモニター及び「ミニ・キエーロ」モニター）を募集します ～可燃ごみの約半分は生ごみです！生ごみの減量はごみの減量に効果的～

千葉市では、家庭系可燃ごみの約半分を占める生ごみの減量推進に関する検証をするため、生ごみ減量器具モニター（生ごみ水切りモニター及び「ミニ・キエーロ」モニター）を募集しますので、お知らせします。

1 概要

可燃ごみの約半分を占める生ごみの減量を進めるため、生ごみ減量器具（水切り器具各種、生ごみ分解処理容器「ミニ・キエーロ」）を貸与するとともに、アンケート等で有効性や課題の検証を行い、今後のごみ減量施策に活用していく。

2 生ごみ水切りモニター

(1) 目的

器具等を使用した水切りの効果の検証及び「見える化（数値化）」し、その情報を発信することで水切りの有効性を訴求するとともに、今後の啓発グッズの選定における検討材料とします。

(2) 募集コース・人数

ア Aコース 90名

シリコン製流しごみ受け、紙製水切り袋、新聞紙を使った水切りに関するモニター

イ Bコース 90名

手動回転式脱水器、空き缶を使った水切り、ペットボトル水切り器を使った水切りに関するモニター

(3) 実施概要

別紙1のとおり

3 「ミニ・キエーロ」モニター

(1) 目的

土の中の微生物の力で生ごみを分解・消失する生ごみ分解処理容器「ミニ・キエーロ」を実際に使用していただき、有効性や課題などを検証するとともに、家庭から出る生ごみの減量にご協力いただきます。

(2) 募集人数

市内在住の小学生とその保護者30組

(3) 実施概要

別紙2のとおり

4 その他

いずれの器具も市から貸与し、モニター終了後は進呈します。

<参考>

生ごみ分解処理容器「ミニ・キエーロ」について（詳細は別紙）

「ミニ・キエーロ」とは、土の中の微生物の力で生ごみを分解・消失する生ごみ分解処理容器です。土に穴を掘り、生ごみを入れて混ぜ合わせたのち、乾いた土をかぶせて使用します。投入した生ごみは、数日～数週間後には分解され、消失します。土の中に埋めてしまいますので、適切に使用すると、異臭や虫などは発生しません。



ミニ・キエーロ